

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-094  
補助事業名 平成24年度 検診車の整備 補助事業  
補助事業者名 財団法人 北陸予防医学協会

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

ア. 生活習慣病や職業性疾患など胸部疾患の早期発見のための胸部X線検診

イ. 富山県では、高齢化率の上昇に伴う有所見率増加や、石綿・粉じんに関連する職業性疾患、県が目指すがん検診受診率向上など、疾病の早期発見のために、胸部X線検査の受診機会の確保と共に高精度の診断のニーズが高まりつつあるが、当会のデジタル胸部X線検診車はこれまで1台のみであり、老朽化した旧式検診車の更新も必要で、ニーズに十分に答えられない状況であった。

今後は、旧式検診車をデジタル方式のX線検診車に更新することにより、デジタル化率を向上させる必要がある。デジタル化によって、過去データとの比較が容易になったり、有所見部分の拡大が出来たりと、診断が高精度になると共に、データによる画像管理が向上し、検診の質において、より多様化する社会のニーズに対応するものとなる。また、デジタル化は撮影したその場で画像確認が出来るため、撮影ミスの発生が大きく減少すると共に、フィルムに関連するトラブルもなくなり、フィルムや現像液等を使用しないため環境への負荷が軽減するというメリットもある。

また、旧式検診車では車両の故障率や取り回しやすさにも問題があり、新しく、取り回しやすさにも配慮した仕様の検診車を整備し、十分な駐車スペースや会場が用意できない健診先にも派遣しやすくし、富山県内での巡回健診を安定的に継続提供する体制を向上させる必要がある。

#### (2) 実施内容

##### 胸部X線検診車の整備

平成25年1月29日 胸部X線検診車納品、検収  
2月 8日 運用開始

### 2 予想される事業実施効果

今回の検診車を、県内全域の巡回健康診断において積極的に活用することで、

地域や会社規模による受診機会の格差の解消を図る。同時に、質的な向上として、経年比較やデータ管理において優位であるデジタル撮影の割合を増加させることで画像診断の精度を向上させ、肺がんや肺気腫、じん肺等の胸部疾患の発見率増加が期待される。

### 3 本事業により導入した物件

物件 胸部X線検診車 一式  
場所 富山市西二俣277-3 財団法人北陸予防医学協会 健康管理センター  
物件内訳 集団検診用X線装置 一式  
立位FPDデジタルラジオグラフィシステム 一式  
車両（トラックシャーシ&架装） 1台  
物件説明 機器は、従来用いているものよりパネルが大きく高精度のもので、操作性も向上し、撮影に要する時間もより短時間となったため、画像の品質向上と共に受診者への負担も軽減されるものとなった。また、機器、車両共に従来のものでよりコンパクトであり、取り回しやすさも向上した。

### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 北陸予防医学協会（ホクリクヨボウイガクキョウカイ）

住所： 〒933-0945

富山県高岡市金屋本町1番3号

代表者： 理事長 永田 義邦（ナガタ ヨシクニ）

担当部署： 管理部（カンリブ）

担当者名： 常務理事 仙石 豊（センゴク ユタカ）

電話番号： 076-436-1238

F A X： 076-436-1240

U R L： <http://www.hokurikuyobou.or.jp>

